



令和3年6月15日(火) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
博物館	自然係	高津 翔平	代表 0575-28-3111 内線 304 FAX 0575-28-3110

岐阜県博物館 調査研究報告

らんかくかせき

日本最古の恐竜卵殻化石を確認しました

昭和63年(1988年)以降に、高山市荘川町に分布する手取層群^{てとりそうぐん}(*1)で発見されていた複数の卵殻化石について、令和元年度(2019年度)から岐阜県博物館が研究を開始し、その後、筑波大学、千葉県立中央博物館などと共同調査・研究を行った結果、国内最古の「恐竜類の卵殻化石」であることを確認しましたのでお知らせします。

記

1 研究成果の概要

- ・約1億3000万年前(中生代前期白亜紀^{ちゅうせいだいぜんきはくあき})の地層から発見されたもので国内最古の「恐竜類の卵殻化石」
- ・研究対象の卵殻化石9点のうち5点が非鳥類型獣脚類^{じゅうきやくるい}(*2)恐竜類に属することが判明
- ・手取層群からは初確認の恐竜グループ(非鳥類型獣脚類)のもので、トロオドン科(*3)に属する可能性が高く、この種類の恐竜の卵殻化石としては兵庫県に続き国内で2例目の報告

2 調査関係者

- 植松 里菜^{うえまつ りな} (筑波大学地球科学学位プログラム)
- 田中 康平^{たなか こうへい} (筑波大学 生命環境系 助教)
- 高津 翔平^{こうづ しょうへい} (岐阜県博物館 古生物担当)
- 伊左治 鎮司^{いさじ しんじ} (千葉県立中央博物館 主任上席研究員)
- 下島 志津夫^{しもじま しづお} (高山市在住、化石発見者)

3 問い合わせ先

岐阜県博物館 (電話番号: 0575-28-3111 (代))

岐阜県博物館

検索



* 1 手取層群

- ・中生代中期ジュラ紀～前期白亜紀（約1億6700万年～1億1000万年前）に堆積してできた地層の集まり。岐阜県では主に高山市荘川町、大野郡白川村及び飛騨市神岡町に分布。
- ・多くの恐竜化石が発見されることで有名で、岐阜県では昭和62年(1987年)に見つかった県内初の恐竜歯化石など、今日までに多くの恐竜類の歯化石や足跡化石が見つまっている。

* 2 獣脚類

- ・ティラノサウルスやアロサウルスなど、肉食恐竜を含む、主に二足歩行の恐竜のグループ。
- ・鳥類も獣脚類に含まれるが、獣脚類のうち鳥類を除いた残りのグループを非鳥類型獣脚類と呼ぶ。

* 3 トロオドン科

- ・前期白亜紀のアジアで出現し北半球で繁栄した小型～中型の獣脚類恐竜。
肉食・雑食性で後肢に大きな「かぎ爪」があった。